

ビン・ビン・コリーン

7 JULY Vol.22

BrainG
ブレイングループ[®]
BRAIN MEDICAL CORPORATION

平成23年7月1日発行

部門紹介

東濃デイリハビリセンター

管理責任者 岸本泰樹



5月より東濃デイリハビリセンターおよび元町デイサービスセンターの管理責任者として着任しました岸本泰樹(きしもとたいき)です。

私はこれまで、介護予防に特化した「専門理学療法士(生活環境支援)」として、岐阜県の介護予防推進委員はじめ、パワーリハビリ上級指導員、健康福祉運動指導者、さらには保育園の「体操のお兄さん」などとしても活動してきました。また大学院時代の研究テーマが「高齢者介護予防」であった関連から、複数の大学のリハビリテーション学部などと共同研究を行い、どんな高齢者であってもその方にあった質の高い運動方法が必ずあることを学びました。

東濃デイリハビリセンターには、食事やお風呂のサービスがありません。滞在時間も約3時間前後と短いため、集中して運動に取り組めるデイサービスです。運動は高齢者用のトレーニングマシンを活用し、量ではなく「質」を求める。そして最終的には生活の中での「行動変容」を生み出すことを目標とします。「椅子から一回で立ち上がるようになった」「いつもより少し長く散歩してみようと思った」など、今日もお客様には小さな行動変容が生まれています。

また当リハビリセンターでは現在、お客様の運動レベルに合わせたサービス提供体制の見直しを計画しており、8月からは「午前中は要支援のお客様の時間」、また「午後は要介護のお客様の時間」という形で運営スタイルが変わります。さらに積極的に理学療法士との関わりを持つことで、すべてのお客様の不安に対応いたします。

運動はしないよりした方がいい。…みんなわかっています。
でもせっかくやるなら意味のある運動をしたいものです。
東濃デイリハビリセンターはすべてのお客様の「運動したい！」気持ちを応援し、
スタッフ一丸で頑張って参ります。どうぞよろしくお願い致します。



介護にいくらかかるのか？いざという時知っておきたい介護保険の知恵 in名古屋市

一般的に在宅介護は3~5万円/月、施設では10~15万円/月かかり、有料老人ホームでは20万を超える所も多い。その中で、いかにして社会サービスを利用するか？が、転ばぬ先の杖、となる。この本の中では、様々な社会制度を紹介しており、皆様のお力になれればと思います。



5月17日発売！！

著者：長谷川嘉哉
出版社：学研教育出版
価格：819円(税込)

お問い合わせ先

株式会社ザイタック
TEL 0572-54-0201



認知症の理解と地域医療のかかわり in下呂市

早期認知症は日常生活に問題がなく、なかなか受診に繋がらない。しかし、この段階で受診して頂き、薬物療法や脳リハビリ(学習療法)を行うと、効果が大きい。放置してしまうと症状は気づかない間にどんどん進行してしまう。入院時に際し、混乱した事がある方などには、早めの受診をお勧めします。

おすすめしています

イチョウ葉エキス GBE-24Dr

医療法人ブレイングループは、「ずっと我が家で暮らしたい」を応援しています。
人が介護を必要とする理由、それは、動脈硬化による 麻痺 と 認知症 といわれます。
イチョウ葉エキスは血液の流れをスムースにし、動脈硬化を予防します。
活性酵素を減少させ、癌やアルツハイマーを予防します。イチョウ葉エキスは、私たちが自信を持ってお勧めしている健康補助食品です。



ご注文・お問い合わせ先

TEL 0572-54-1103 FAX 0572-54-1093

〒509-5112
岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-11-1
医療法人ブレイングループ
株式会社ザイタック 担当 小森 / 倉田

ご注文確認後、1週間程度でお届けします。
送料無料 ※90粒(約1ヶ月分) 6,300円
代金引換にてお支払いください。

土岐内科クリニック内でも販売しています。

講演・勉強会のご案内

担当者	対象者	日 時	場 所	内 容
理事長 長谷川嘉哉	関係者	H23.7.27(水) 19:00~20:30	岐阜県岩村町 岩村福祉センター	「認知症治療薬の効果、注意点」
理事長 長谷川嘉哉	医療介護従事者	H23.7.31(日) 10:00~16:00	名古屋市 日総研	「認知症新治療薬から学起訴知識と症状別ケア ～ストーリービジョンで学ぶ認知症ケア」



<http://brain-gr.com>

診察時間のご案内

	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
13:00 ~ 16:00						
16:30 ~ 18:30	●	●	●	●	●	

土岐内科クリニック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-12
TEL 受付 0572-53-0656
外 来 リハビリ 0572-53-1107
FAX 受付 0572-53-0658
外 来 リハビリ 0572-53-0667

株式会社ザイタック

岐阜県土岐市肥田浅野笠神町2-11-1
TEL 0572-54-0201
FAX 0572-54-0378

交通のご案内



● 東濃訪問看護ステーション

☎ 0572-54-0355

☎ 0572-20-1199

● 東濃介護支援センター

☎ 0572-54-1171

☎ 0572-54-1196

● ナーシングデイ

☎ 0572-54-0355

☎ 0572-53-1010

● 東濃デイリハビリセンター

☎ 0572-53-1101

☎ 0572-43-6696

● 東濃デイサービスセンター東館・西館

☎ 0572-54-1103

● 東濃デイサービスセンター松坂

☎ 0572-54-1196

● 東濃デイリハビリセンター

☎ 0572-54-1196

● 東濃デイサービスセンター元町

☎ 0572-53-1010

● 東濃デイサービスセンター滝呂

☎ 0572-43-6696



第13期経営方針報告会及び第3回行動目標発表会

6月19日 セラミックパークMINOにて、経営方針報告会及び行動目標発表会を開催いたしました。120名の職員が参加し、前期1年間の行動目標の結果報告と、今期の行動目標を発表しました。

～経営方針報告会～



「貢献・感謝・信頼」である経営理念の確認、専門職として、知識・技術を磨くためのキャリアパスシステム、そして安全運転への取り組みについて発表がありました。



～行動目標発表会～



それぞれの事業所が、昨年1年間の結果報告と、今期1年間の目標と取り組みを発表しました。

13ある事業所の中で4つの事業所が優秀賞を獲得しました。

＜優秀賞＞

土岐内科クリニック 受付
東濃介護支援センター
東濃デイリハビリセンター
東濃デイ脳リハビリセンター



お客様の声 ①

これからも元気に利用させていただきます！



宮地 俊策様

現在 当サービスをご利用中の方に意見をいただきました。
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

東濃デイサービスセンター滝呂へ来て5ヶ月、パワーリハビリに取り組んでいますが、簡単なようにみえて、やってみるとしっかりとできます。職員さんはとても親切ですし、楽しませてくれて、食事もおいしくとてもいい所です。
ここを教えてくれた、東濃介護支援センターのケアマネージャーさんは、親切で気がきく。スタイルもよくてとてもいい。(笑)



ホムドクスクエア

老年者の機能低下とその予防



リハビリ部門
理学療法士 加藤寛之

健康増進、維持のために週3回以上、運動時間20分以上で何らかの運動を続けている人が機能低下の予防にいい傾向にあると言われています。

では何もしないで過ごしていると、加齢に伴ってどのような症状がみられるでしょうか？

種 目	内 容
脳細胞	生下時100億、成人で150億、ただし25歳を過ぎると1日10万個ずつ減少し再生しない。しかし脳に刺激を絶えず加える人（すなわちよく頭を使う人）は経験と学習により神経回路の自己組織化が起こり機能低下はしないと言われる。
知的能力	50歳で最高。80歳代でも創造力、洞察力、計画性など維持できる。
記憶	60歳代で20歳代の記憶力の1/3。したがって若い人では、同時に5～6項目の指示を同時に理解し記憶するが、老年者は最初の1～2項目しか記憶できないので、1つの指示項目が実行できてから次の指示を告げる。ただし昔の記憶は良く覚えていている。若い頃から良い環境で正しく学習を行い、絶えず頭を使っておくことが大切。各種の趣味、芸能、スポーツ等の習得は老年者になっての痴呆防止に役立つ。
視力	視力は知的発達と関連し、5～6歳で大人なみの視力。 白内障は60歳で60%、70歳で70%。老年者には太く、大きく、濃い字を用いる。 老眼は調節力低下。45歳以上は皆老眼。80歳を過ぎると矯正視力1.0以上の人にはほとんどいない。 青黄異常（黄色が白っぽく、青色が暗く見える）を来たし、緑系統も暗く、灰色っぽく見える。交通事故につながりやすい。
聴力	75歳を過ぎると多くの人が聴力の不自由を意識。75～85歳で大多数が生活に不自由を感じる。家族からの遊離の原因となる。 ①加齢とともに徐々に悪化、②高音域ほど聞こえづらくなる、③20代後半より始まる、④中音域の聴力は比較的良好、⑤加齢により早口や小声の言葉が聞き取りにくくなる、⑥1対1の会話には不自由はないが大勢の人の話し声の中では聞きづらくなる。など
筋力	30歳代より低下をはじめ、握力は70歳代で20歳代の3/4となる。 例：20歳代 50kg、⇒70歳代 37.5kg となる。
呼吸器系	呼吸筋の筋力低下は70歳代で最盛期の40%低下する。心肺機能の確保はリハビリで必要になってくる。
心身の不一致	老年者は自分が体得した最高の能力を意識して行動しているが、現実には身体的に機能は低下しており、心と身体の不一致が事故に繋がることが多く見られる。
尿路系	前立腺肥大は70歳で100%

いかがでしょうか？

自分自身やご家族が予め知ておく事で対応策を考えることが出来たり、実際に実感する場面に遭遇しても落ち着いて対応する事が出来ると思います。

当社の『デイサービス』のパワリハではマシーンを使う事で脳を刺激します。また脳に刺激を加える事で、運動中に脳内の神経からセトニン・アセチルコリン・ドーパミンなどの物質が分泌され『動作・体力の改善』『パーキンソン症状の緩和・改善』『抑うつ効果』などを促せます。『脳リハビリ』で脳細胞を学習活動によって刺激し認知症予防や現状維持などに努めます。また『外来リハビリ』や『訪問リハビリ』では身体の異常に対して個別に専門的アプローチを行っております。

お困りの方があれば担当ケアマネまたはクリニックの方にお気軽にご相談下さい。

今月のホムドクの一言

— 加齢の変化 知って対策 週3回 —